



第49期 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで



エヌアイシ・オートテック株式会社

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第49期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の事業の概況及び決算につきましてご報告申し上げます。

経営環境

当連結会計年度におけるわが国経済は、長期に亘るブレキシット等の影響によるEU経済のリセッションに加え、長期化する米中貿易摩擦による中国経済の低迷、さらに昨年10月に行われた消費増税の影響により、低調に推移いたしました。

またさらに、年明けより全く終息の見通しが立たない新型コロナウイルス感染症の蔓延が世界的な脅威となり、人や物の移動制限に伴って消費が控えられ、その結果、未曾有の経済活動停滞状況に至っております。こうしたことから、今後の内外経済の先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような状況のもと、アルファフレーム部門においては、当社主力製品であるアルミニウム合金製構造部材「アルファフレーム®システム」の販売は堅調に推移したものの、国内外の設備投資需要が低調であったことにより、機械メーカーやF A (Factory Automation/自動化・省力化) 装置メーカーからの引き合いが減少いたしました。装置部門においてもアルファフレーム部門同様にF A 装置関係の引き合いは低調に推移し、大幅な受注拡大は期待できない状況が続きました。

通期連結業績

このような経営環境を踏まえ、当社グループは、来期以降の受注に向けた積極的な提案営業を展開し、お客様からのニーズにお応えするべく生産設備の見直しを図り、生産体制の強化に注力いたしました。その一環として、予てより建設を進めておりました愛知事業所（愛知県清須市）は2019年9月に竣工し、翌10月より稼働を開始いたしました。当事業所は、生産ラインに最新鋭のICT（情報通信技術）を導入し、省人化による生産性向上や大幅なリードタイムの短縮を図ることで、新たな基幹工場としての役割を果たしております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は6,614百万円

（前期比75.9%）、営業利益は192百万円（前期比26.0%）、経常利益は176百万円（前期比23.7%）、親会社株主に帰属する当期純利益は、100百万円（前期比20.4%）となりました。

配当金

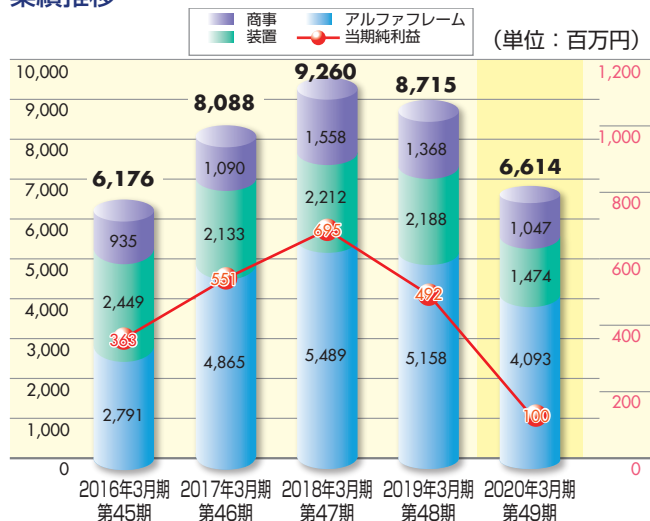
当社は、将来の収益力向上を図るために継続的な研究、開発投資を行いながらも内部留保の確保を図りつつ「株主に対する利益還元」を重要な経営課題の一つとして捉え、経営成績やキャッシュ・フローの状況などを勘案し、株主の皆様にご理解していただけるよう安定的及び継続的な配当を実施していくことを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく設備投資や研究開発活動に充当する予定であり、資金を有効に活用して企業価値向上を図っていく方針であります。

これらの方針に基づき、1株あたり中間配当金19円、期末配当金20円、年間配当金として39円とさせていただきます。

なお、今後とも株主の皆様のご支援に報いるよう、事業の発展に努めてまいります。

業績推移



中期経営計画

当社グループは、業容拡大を図るべく2015年度を起点とし、2016年度から2020年度までの5年間に亘る中長期経営計画（倍増計画）を掲げ、当該計画達成に向け様々な施策を展開し、積極的に設備投資を実施してまいりました。具体的には生産性向上を図るべく、2017年度にF A装置製作に特化した立山事業所及び「アルファフレーム®システム」の出荷工場としてアルファフレーム北関東を開設、さらに、2019年度にはF A装置製作及び「アルファフレーム®システム」の出荷業務を担う愛知事業所を新設し、業容拡大に向けての準備を整えてまいりました。

しかしながら、当社グループは、様々な要因による世界経済低迷の状況下、技術革新により着々と進む次世代社会を見据えて、当連結会計年度において遂行中の中長期経営計画の見直しを図り、新たに2020年度から2022年度までの中期経営計画を策定いたしております。

新たな中期経営計画では、業務のデジタルイゼーションを推進し、既存設備の効率化を図ると共に対応能力を強化することによって、幅広い分野のお客様に対するサービスを高め、受注拡大を図ることを目指しております。

また、昨今の新型コロナウイルス感染症の蔓延によって人と人との接触禁止措置等により、IoT及び進化し続けるAIが新しい生活様式を形成しようとしている為、今後ますます自動化技術へのニーズが高まってきております。

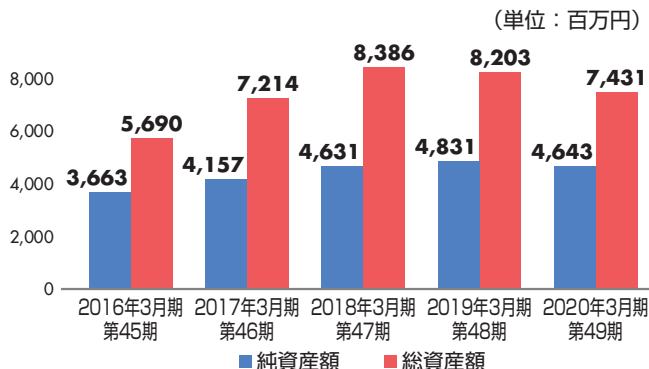
このような状況下で当社グループは、ロボットをはじめとするF A装置等、お客様からのニーズを的確に捉え、受注拡大を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

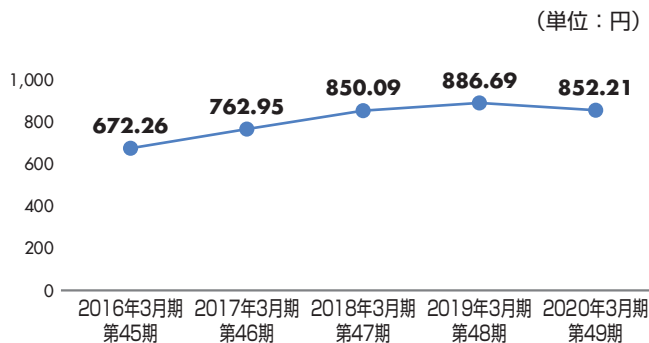
2020年6月

代表取締役会長 CEO 西川 浩 司

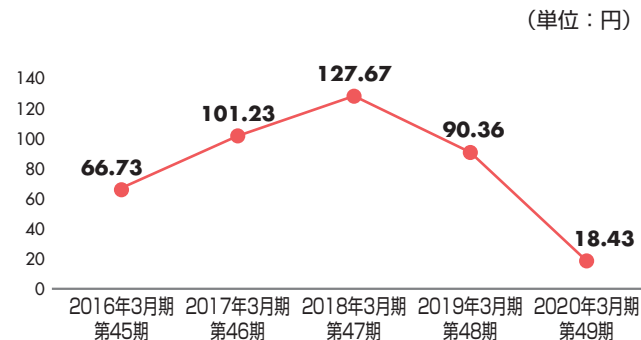
純資産／総資産



1株当たり純資産額



1株当たり当期純利益



事業内容 (3部門)

地球環境にやさしくリサイクル性に優れたアルミ構造体「アルファフレーム[®]システム」の開発・設計・製造・販売を行う **アルファフレーム部門**。

アルファフレーム[®]の特長を活かし、各種工場で使用されるFA装置(洗浄・検査・搬送・梱包等の自動化装置)及びクリーンブース等の開発・設計・製造・販売を行う **装置部門**。

上記2部門のメーカー機能を活用した設備導入提案営業及び工業生産財を取り扱う **商事部門**。

これら3部門の相乗効果による高付加価値技術の提供を目的とした事業展開を行っております。



High value-added technology
高付加価値技術

ALFA FRAME

Automobile

Semiconductor/FPD/Clean

Microelectronics/Machine

Pharmaceutical/Food

ALFA FRAME SYSTEM

取り付け位置を教える[マーキングシステム]

Marking System™

アルミフレーム・トータルサポート・サービス[カクチャ]

KAKCHAR™



アルファフレーム部門

日本の自動化装置業界で長年の実績を持つ“アルミ構造体モジュール&システム”[アルファフレーム®システム]は、多種のアルミニウムプロファイルとその接続ブラケット及びアクセサリパーツで構成された機械構造用アルミニウム合金製フレームです。各種装置の筐体やカバーを製作するための最適なプロファイル、パーツを揃えております。

お客様の効率化を適切にフォローする「カクチャ™」、組立に必要な情報をフレームにプリントする「マーキングシステム™」、「ナット付フレーム」などのサービス拡充により、アルファフレーム導入の促進に貢献いたしております。

【アルファフレームの優れた特長】

① 充実した製品群

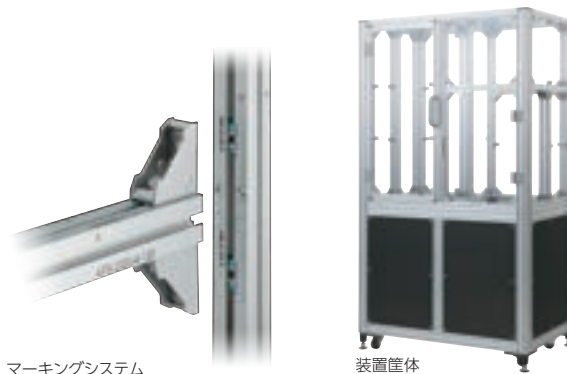
幅広い製品ラインアップで、お客様のあらゆるニーズにお応えいたします。

② 仕様変更等も容易

急な設計変更や将来の増設にも容易かつ柔軟に対応することが可能です。

③ 幅広い分野に適応

機器取付部材の材料、作業台など多彩な分野の工業用品で使用されております。



マーキングシステム

装置筐体

設計代行から組立・現地据付まで、あらゆる場面でお客をサポートするアルミフレームの「サービス革命」“カクチャ”



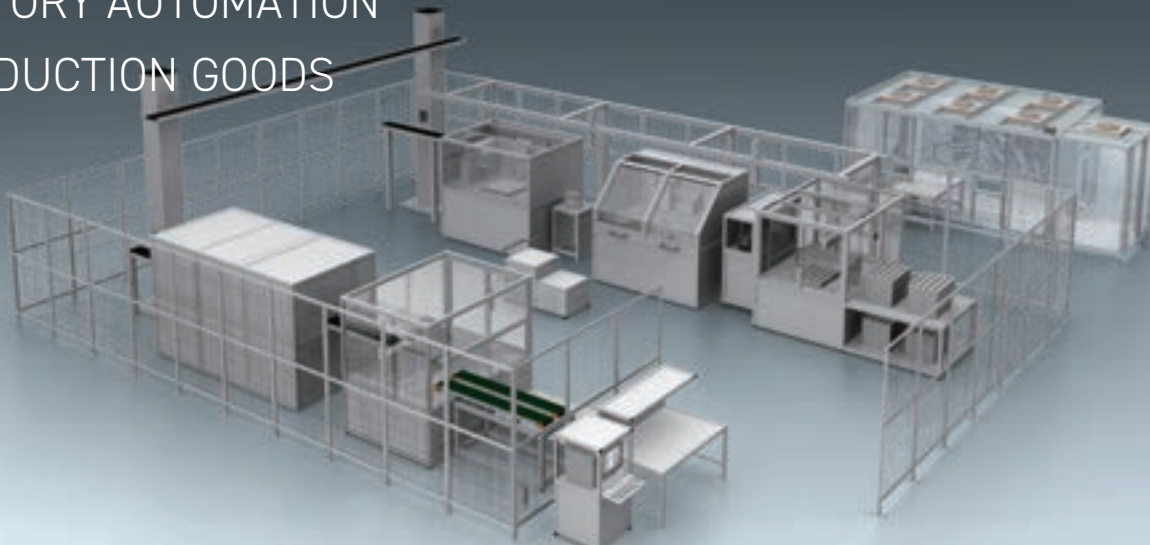
NICオリジナルCADシステム



組立アウトソーシング

※ カクチャ・マーキングシステムの詳細については、当社ホームページにてご確認ください。

FACTORY AUTOMATION PRODUCTION GOODS



装置部門

新たな分野へ積極的に参入することでノウハウの蓄積を行い、半導体・電子・精密機械・医薬品・食品業界まで、あらゆる用途に応じたFA装置(洗浄・検査・搬送・梱包等の自動化・省力化装置)及びクリーンブース等の開発・設計・製造・販売を行っております。

「アルファフレーム®システム」を基本部材として使用することにより、各種装置製作の効率化や短納期化が可能となります。また、仕様を規格化した製品だけでなく、生産ライン構築の個別ニーズに対応した様々な製品開発も行っております。

- カップ式洗浄機 NCシリーズ
カップ式ブロー機 CRシリーズ



NCR215
ロータリテーブルタイプ

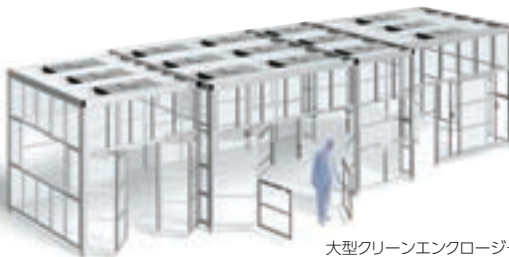


NCL218
ロータイプ



NCU211
上部投入タイプ

- クリーンシステム関連 / FA装置関連

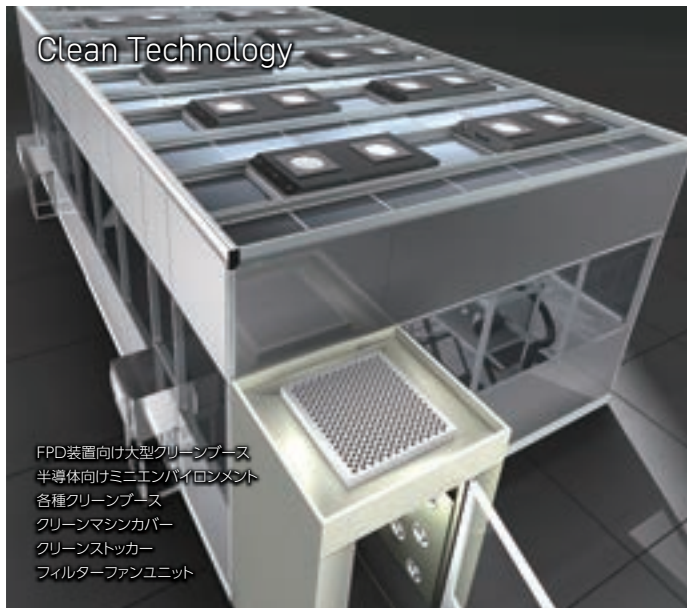


大型クリーンエンクロージャー



折り曲げ装置

Clean Technology



FPD装置向け大型クリーンブース
半導体向けミニエンバイロメント
各種クリーンブース
クリーンマシンカバー
クリーンストッカー
フィルターファンユニット

FA Technology

自動車部品関連
軸受関連
部品加工ライン機械間搬送装置
ノイズフィルター等の生産設備
検査装置
整列装置
マーキング装置
焼き付け装置
搬送装置
ディスクメディア製造装置
核燃料整列装置
トレイ詰め
重量検査
二酸化ウランペレットの研削後カウンタ
圧入組立装置
気密検査装置 等



商事部門

工業用砥石、工具・ツールなどの消耗品と工場等の機械設備を提供いたしております。

工業用砥石、やすり、工具・ツールなどの消耗品は、リピート受注が多いことが特長となっており、この安定した消耗品関係ビジネスが、当社の安定的な収益にも大きく貢献いたしております。

また、装置部門との連携により当社製品を活用した機械設備(生産ライン)の導入提案等を行い、多種多様なお客様のニーズにお応えする製品を提供いたしております。



CRL318E
上下部回転ノズル式ブロー乾燥



CRM300
下部回転ノズル式ブロー乾燥



検査洗浄ライン



工具・ツール



油脂類



工業用砥石

小型ロボット専用アルミ架台 ALFA Kit



性能と利便性を両立した装置メーカーの「小型ロボット専用アルミ架台」“アルファ・キット”

産業用ロボット架台の課題を克服した「アルミ製ロボット架台」を規格化し、新たな商品としてラインアップいたしました。安全性はもちろん、スチール同等の強度と剛性を確保した最適設計で、高速ロボットの性能を確実に支えます。ロボットの設置、治具やワークの取り付けも容易で、煩雑な設計や加工・溶接も不要です。部品の取付位置が誰でも分かる、NIC独自の「マーキングシステム™」で組立作業時間・コストを大幅に削減いたします。

産業用ロボット架台 FCシリーズ



AK-R-FC07-1000
垂直多関節ロボット
7kg可搬以下用



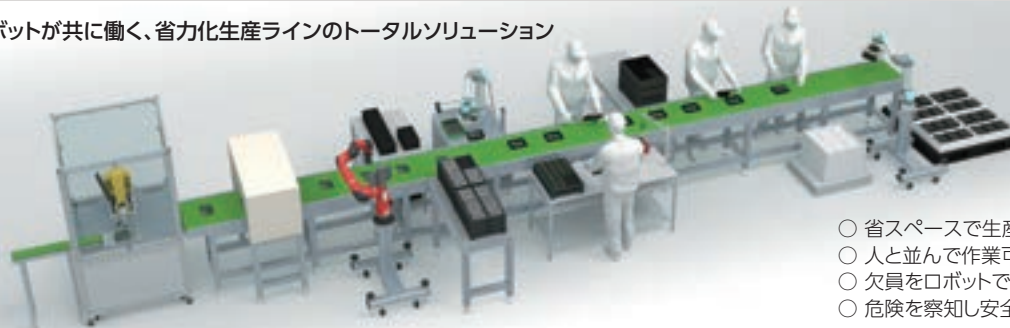
AK-R-FCS03
水平多関節ロボット
3kg可搬以下用

協働ロボット架台 FKシリーズ



AK-R-FK07
協働ロボット
7kg可搬以下用架台

人とロボットが共に働く、省力化生産ラインのトータルソリューション



- 省スペースで生産効率UP
- 人と並んで作業可能
- 欠員をロボットで補充
- 危険を察知し安全に停止



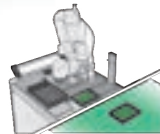
シーリング



パレタイズ



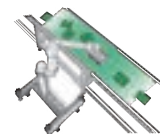
ピッキング



部品取付け



検査



アライメント

※ アルファ・キットの製品詳細については、当社ホームページにてご確認ください。

愛知事業所(新工場)新設



東海地区のお客様へのサービス向上及びさらなる受注拡大を図るため、FA装置等の設計・製作のみならず、「アルファフレーム®システム」の出荷業務も担う重要な拠点として、愛知県清須市内に新たな工場(愛知事業所)を建設し、2019年10月より稼働を開始いたしました。

同工場では、ICTを活用した生産ラインを構築し、出荷業務の効率化を図りました。本生産ラインの稼働に伴い、これまでと同じ作業従事者数でも処理能力としては2倍になることが見込まれております。

所在地：愛知県清須市清洲田中町

設備投資額：約9億円

敷地面積：3,464.00m²(隔地駐車場含)

延床面積：1,662.35m²

構造：鉄骨造/地上2階

連結貸借対照表 (2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目		金 額
資 産 の 部		
流 動 資 産	4,316,058	
固 定 資 産	3,115,236	
有 形 固 定 資 産	2,789,727	
無 形 固 定 資 産	44,659	
投 資 そ の 他 の 資 産	280,849	
資 産 合 計	7,431,294	
負 債 の 部		
流 動 負 債	1,581,681	
固 定 負 債	1,206,130	
負 債 合 計	2,787,812	
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	4,625,295	
資 本 剰 余 金	156,100	
利 益 剰 余 金	145,636	
自 己 株 式	4,358,330	
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	△ 34,772	
非 支 配 株 主 持 分	18,081	
純 資 産 合 計	104	
負 債 及 び 純 資 産 合 計	4,643,482	
	7,431,294	

連結損益計算書 (2019年4月1日～2020年3月31日) (単位：千円)

科 目		金 額
売 上 高	6,614,552	
売 上 原 価	5,163,019	
売 上 総 利 益	1,451,533	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,259,259	
営 業 利 益	192,273	
営 業 外 収 益	16,301	
営 業 外 費 用	31,636	
経 常 利 益	176,938	
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	176,938	
法 人 税 等	76,583	
当 期 純 利 益	100,354	
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	△ 78	
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	100,433	

連結株主資本等変動計算書 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				非 支 配 分 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 の 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当 期 首 残 高	156,100	145,608	4,490,730	△ 34,735	4,757,703	55,574	17,959	73,534	259	4,831,497
会 計 方 針 の 変 更 に よ る 累 積 的 影 響 額			△ 20,337		△ 20,337			—	△ 29	△ 20,366
会 計 方 針 の 変 更 を 反 映 し た 当 期 首 残 高	156,100	145,608	4,470,392	△ 34,735	4,737,365	55,574	17,959	73,534	230	4,811,130
当 期 変 動 額										
連 結 子 会 社 の 増 資 に よ る 持 分 の 増 減		27			27					27
剰 余 金 の 配 当			△ 212,495		△ 212,495					△ 212,495
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益			100,433		100,433					100,433
自 己 株 式 の 取 得				△ 36	△ 36					△ 36
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 当 期 変 動 額 (純 額)					—	△ 50,785	△ 4,666	△ 55,452	△ 125	△ 55,577
当 期 変 動 額 合 計	—	27	△ 112,061	△ 36	△ 112,070	△ 50,785	△ 4,666	△ 55,452	△ 125	△ 167,648
当 期 末 残 高	156,100	145,636	4,358,330	△ 34,772	4,625,295	4,788	13,292	18,081	104	4,643,482

会社の概要 (2020年3月31日)

社名	エヌアイシ・オートテック株式会社 NIC Autotec, Inc.
設立	1971年5月17日
資本金	156,100千円
従業員数	連結254名(単独242名)
事業所	
本社 / 流杉工場	〒939-8032 富山県富山市流杉255番地
東京本社	〒135-0063 東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルB棟11階
立山工場	〒930-0272 富山県中新川郡立山町塚越 398番地176
立山事業所	〒930-0221 富山県中新川郡立山町前沢 2178番地1
愛知事業所	〒452-0942 愛知県清須市清洲田中町 167番地
アルファフレーム北関東	〒367-0247 埼玉県児玉郡神川町元阿保 309番地
アルファフレーム関西	〒578-0965 大阪府東大阪市本庄西 二丁目4番29号
アルファフレーム九州	〒837-0907 福岡県大牟田市四箇新町 一丁目2番地

海外子会社
NIC Autotec(Thailand)Co.,Ltd. タイ王国サムットプラカーン県

役員構成 (2020年6月27日現在)

代表取締役会長	CEO	西川浩司
取締役社長		西川武
専務取締役		西尾謙夫
専務取締役		野村良一
常務取締役		土山邦夫
常勤社外監査役		横溝和久
社外監査役		白石康広
社外監査役		吉田泰三

会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル

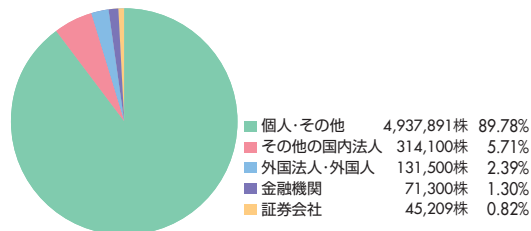
株式の状況 (2020年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 20,000,000株
- 発行済株式の総数 普通株式5,500,000株
(自己株式51,422株を含む)
- 株主数 2,014名
- 大株主の状況

株主名	持株数
西川浩司	3,704,900株
三協立山株式会社	202,500株
エヌアイシ・オートテック従業員持株会	102,000株
MSIP CLIENT SECURITIES	97,200株
近藤雅介	81,400株
ガイドー株式会社	70,000株
株式会社三井住友銀行	50,000株
西川武	50,000株
植田潤次郎	45,000株
水間隆二	36,200株

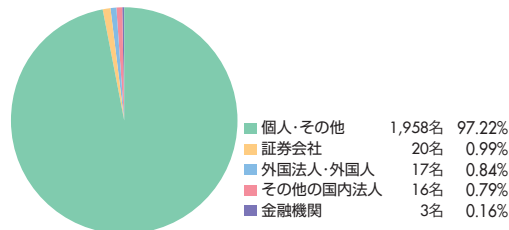
(注) 上記大株主のほか、当社は自己株式51,422株を保有しております。

(5) 所有者別株主分布状況 (所有株式数)



(注) 自己株式51,422株は、「個人・その他」に含まれております。

(6) 所有者別株主分布状況 (株主数)



(注) 自己株式は、「個人・その他」に含まれております。

証券コード	5742
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の 全国本支店で行っております。

【公告の方法】

当社のホームページに掲載いたします。

〈 <http://www.nic-inc.co.jp/> 〉

ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

【上場金融商品取引所】

東京証券取引所 JASDAQスタンダード

※株式に関するお手続きについて

1. 配当金受け取り方法のご指定、単元未満株式の買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申出先について
 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、お取引のある証券会社にお申し出ください。
2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ
 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■ ホームページのご案内

- 当社の詳細情報はホームページをご覧ください。

エヌアイシ

検索

<http://www.nic-inc.co.jp/>

- アルファフレーム®の当社直販サイト

<https://ssl.nic-direct.jp/>



エヌアイシ・オートテック株式会社

富山本社 / 流杉工場

〒939-8032 富山県富山市流杉255番地 TEL 076-425-0738